

(青森県環境保健センター:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411, FAX 017-736-5419



青森県感染症発生情報 (2023 年第 23 週)

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyosenta/infection-survey.html

第 23 週の発生動向 (2023/6/5~2023/6/11)

- 1. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、まだ多いとは言え ない状況ですが、各保健所管内とも、前週より確実に増えており、注意が必要です。(前週→今週:報告数 96 人→149 人、定点当たり報告数 2.53 人→3.92 人)
- 2. ヘルパンギーナについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況 です。
- 3. マイコプラズマ肺炎については、依然としてむつ保健所管内で報告数が多い状況ですが、前週の半分以下に 減少しました。
- **4. インフルエンザ**については、県全体の定点当たり報告数が流行の目安である 1.00 に対し、3 週連続で 1.00 を下回ったことから、県内インフルエンザ情報の掲載は、今回をもちまして終了します。

Ⅱ 第 23 週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

											は警報、		は汪恵報。	「空禰」:	思有報告點	悪し。
		耳		4	中南	Ξ	三八	₹	5北	ل ا	上北	Т	下北			前週
			地方+ 5保健所)	(弘前	(保健所)		5地方+ 5保健所)		所川原 健所)	(上十三保健所) (むつ保保		保健所)	青森県計		からの 増減	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数
小児科	インフルエンザ			19	1. 46	1	0. 08			4	0. 44			24	0. 40	-16
内科	新型コロナウイルス感染症※	17	1. 42	73	5. 62	51	3. 92	15	2. 14	26	2. 89	26	4. 33	208	3. 47	2
	RSウイルス感染症	10	1. 43	13	1.63	6	0. 75	5	1.00	8	1. 33	5	1. 25	47	1. 24	8
	咽頭結膜熱	1	0.14	7	0.88	1	0. 13	1	0. 20	4	0. 67	2	0. 50	16	0. 42	10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	1.14	2	0. 25	1	0. 13	1	0. 20					12	0. 32	4
	感染性胃腸炎	27	3.86	30	3. 75	53	6. 63	22	4. 40	12	2. 00	5	1. 25	149	3. 92	53
小 児	水痘			1	0.13	1	0.13							2	0.05	-1
科	手足口病	2	0. 29	1	0.13			1	0. 20	19	3. 17			23	0. 61	13
	伝染性紅斑															-1
	突発性発しん	1	0.14			3	0.38	1	0. 20	1	0.17			6	0.16	-4
	ヘルパンギーナ					12	1.50			1	0.17	1	0. 25	14	0.37	10
	流行性耳下腺炎	1	0.14											1	0.03	0
眼	急性出血性結膜炎			1	0. 33									1	0.10	1
科	流行性角結膜炎	1	1.00											1	0.10	1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
基幹	細菌性髄膜炎			1	1.00									1	0. 17	1
71	マイコプラズマ肺炎											13	13.00	13	2. 17	-19
	無菌性髄膜炎															0

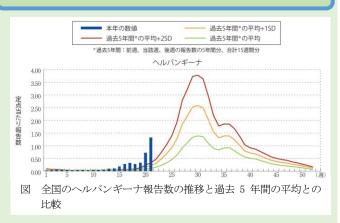
※新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。 (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課(TEL:017-734-9871)にお問い合わせください。

ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性 の発疹を主症状とする夏かぜの一種で、乳幼児を中心に流 行します。病原体は、コクサッキーウイルス A 群の場合が 多く、原因となるウイルスは複数あるため、何度でも罹患 する可能性があります。国内では、一般的に、毎年5月頃 から増加し始め、7月頃にかけてピークとなります。

2023 年第 21 週 (5/22~5/28) における全国のヘルパン ギーナ定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比較し てかなり多い状況です(図)。青森県内では、第22週頃 から、少数ではあるものの、複数の保健所管内で患者が報 告されています。

ヘルパンギーナ



主な感染経路は、飛沫感染や接触感染ですので、流行時には、うがいや手洗い、手指消毒が大切です。特に、へ ルパンギーナの場合、症状が回復した後も2~4週間の長期にわたり、便にウイルスが排泄されること がありますので、おむつ等を処理する際には、手袋を使用するなど、取扱いに注意しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ヘルパンギーナとは(国立感染症研究所 HP)



Ⅲ 全数把握対象疾患

・**結核**(二類感染症): 弘前2人、むつ1人

・**腸管出血性大腸菌感染症**(三類感染症): 弘前1人

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

V 県内インフルエンザ情報 (2023 年第 16 週~第 23 週)

・第 23 週の患者報告数は 24 人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 24 人 【A型:24人、B型:0人】でした。

/C /z+ -c	** - -	1.1 +n 4L 14L	/ 1 \
保健肌	它闪污	训報告数	(人)

	(に) 日下が1年日外(70)											
週 保健所名	16	17	18	19	20	21	22	23				
東地方+青森市	141	312	212	48	57	22	5					
弘前	39	35	23	38	50	11	10	19				
三戸地方+八戸市	5	6	1	5	4	6	1	1				
五所川原	31	42	14	15	13	10	3					
上十三	2	18	4	24	21	5	18	4				
むつ	41	10		17	18		3					
合計	259	423	254	147	163	54	40	24				

(2023 年計: 49 人) (2023 年計: 5 人)

A型 (迅速診断キットによる型別)(人)

<u>/ </u>	711-69	<u> </u>						
週 保健所名	16	17	18	19	20	21	22	23
東地方+青森市	134	310	210	47	57	22	5	
弘前	38	33	23	38	50	11	10	19
三戸地方+八戸市	5	5	1	5	4	5	1	1
五所川原	31	42	14	15	13	9	3	
上十三	2	18	4	24	21	5	18	4
むつ	33	10		9	12			
合計	243	418	252	138	157	52	37	24

B型 (迅速診断キットによる型別)(人)

	711-010	<u> </u>						
週 保健所名	16	17	18	19	20	21	22	23
東地方+青森市				1				
弘前	1	2						
三戸地方+八戸市								
五所川原						1		
上十三								
むつ								
合計	1	2	0	1	0	1	0	0

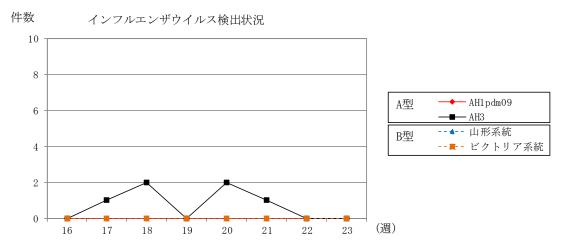
年齡区分別(人)

平断区分别(人)								
週 年齢区分	16	17	18	19	20	21	22	23
~5ケ月	1	1		1	2		1	
~11ケ月	4	5	2	2	0	2	2	
1歳	17	11	14	11	5	3	1	2
2歳	12	8	13	3	7	5		1
3歳	13	23	15	15	8	8	1	
4歳	15	27	18	10	12	2	2	2
5歳	14	19	18	8	10		4	
6歳	25	47	28	8	16	2	2	2
7歳	39	48	30	8	19	4	10	4
8歳	30	27	15	16	10	1	4	3
9歳	17	34	14	8	9	5	1	
10~14歳	35	94	52	25	37	12	6	4
15~19歳	10	40	12	9	7	3	1	
20~29歳		6	4	1	3	2		1
30~39歳	8	12	10	9	9	3	2	2
40~49歳	7	12	4	3	3	1		1
50~59歳	4	1	1	5	1	1		1
60~69歳	5	4	3	2	1		1	1
70~79歳	2	3		1	2		1	
80歳以上	1	1	1	2	2		1	
合計	259	423	254	147	163	54	40	24

Ⅵ 県内インフルエンザウイルス検出状況(県が指定した医療機関(指定提出機関)の提出検体の検出数)

	インフルエンザウイルス				202	3年				本にい田田	2022/2023
イ			17 週	18 週	19 週	20 週	21 週	22 週	23 週	直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計
	提出検体数	0	1	2	0	2	1	0	2 (2)	5 (2)	40 (2)
A型	AH1pdm09									0	0
A至	АНЗ		1	2		2	1			3	34
В型	D #U 山形系統									0	0
D至	ビクトリア系統									0	0
	合計	0	1	2	0	2	1	0	0	3	34

- 注1) 2022/2023シーズンは2022年第36週 (9/5~9/11) ~2023年第35週 (8/28~9/3)
- 注2) 提出検体数の() 内の数は、現在検査中の検体数



保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2023 年第 20 週~2023 年第 23 週)

	東青	中南	三八	西北	上北	下北
週	(東地方保健所+ 青森市保健所)	(弘前保健所)	(三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	(五所川原保健所)	(上十三保健所)	(むつ保健所)
20	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	レジオネラ症1人	梅毒1人			
21	つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人				侵襲性肺炎球菌感染症1人	百日咳1人
22		腸管出血性大腸菌 感染症1人 劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				
23		腸管出血性大腸菌 感染症1人				

Ⅷ 結核(二類感染症) (2023 年第 20 週~2023 年第 23 週)

結核	友(二	類感染症)	(2023 年第 20 년	圆~2023 年第 2	3 週)		(人)
j	週	東青	中南	三八	西北	上北	下北	
		(東地方保健所+ 青森市保健所)	(弘前保健所)	(三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	(五所川原保健所)	(上十三保健所)	(むつ保健所)	
2	20	2		1				
2	21							
2	22	1	1			1		
2	23		2				1	

区 全数把握対象疾患発生状況 (全国-青森県) (注:発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2023年第1週~第22週までの累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコック ス症	エムポックス
累積報告数	5535	1	12	655	17	5	255	26	5	166
<u> 分類</u>	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	コクシジオイ デス症	重症熱性血 小板減少症 候群	チクングニア 熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア
累積報告数	5	4	1	65	1	89	28	94	1	6
<u></u> 分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	レジオネラ 症	レプトスピラ 症	アメーバ赤 痢	ウイルス性 肝炎	カルバペネム 耐性腸内細菌 目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポ リジウム症	クロイツフェ ルト・ヤコブ 病
累積報告数	2	628	4	209	109	739	23	207	2	65
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血 性レンサ球 菌感染症	後天性免疫 不全症候群	ジアルジア 症	侵襲性イン フルエンザ 菌感染症		侵襲性肺炎 球菌感染症	水痘 (入院例)	梅毒	播種性クリ プトコックス 症	破傷風
累積報告数	349	399	24	182	5	821	155	6108	82	21
分類	五類	五類	五類	五類	五類					
疾病名	バンコマイシ ン耐性腸球 菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性ア シネトバク タ一感染症					
累積報告数	62	311	4	14	6					

青森県 (2023年第1週~第23週までの累計)

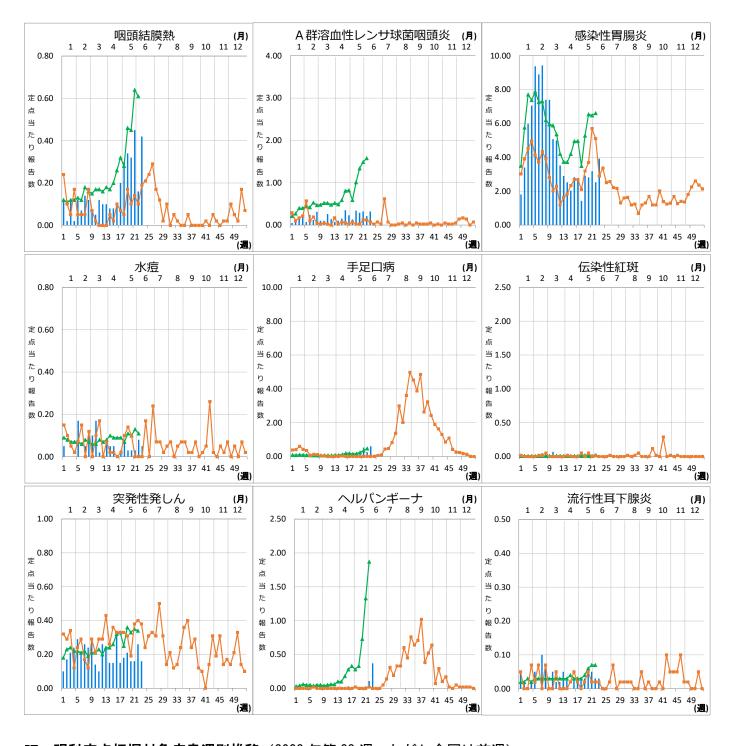
分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性 大腸菌 感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ 症	アメーバ赤 痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム 耐性腸内細菌 目細菌感染症	クロイツフェ ルト・ヤコブ 病	
累積報告数	49	5	2	4	4	1	1	12	1	6

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性イン フルエンザ 菌感染症	侵襲性肺炎 球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシ ン耐性腸球 菌感染症	百日咳
累積報告数	1	10	10	2	1	4

X インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移 (2023 年第 23 週、ただし全国は前週)

グラフの説明☞──は 2023 年青森県、■──■は 2022 年青森県、▲──▲は 2023 年全国



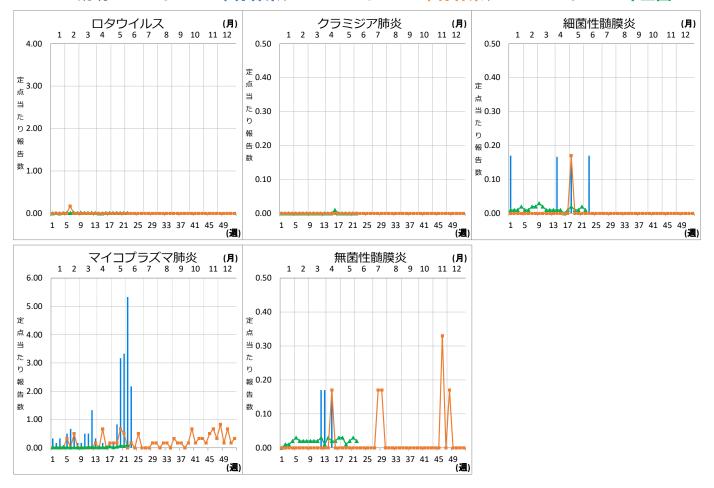


XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023 年第 23 週、ただし全国は前週)



XI 基幹定点把握対象疾患週別推移 (2023 年第 23 週、ただし全国は前週)

グラフの説明☞──は 2023 年青森県、■──■は 2022 年青森県、▲──▲は 2023 年全国



XII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑い含む)の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知)に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑いを含む)の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2023年第23週

報告はありませんでした。

2023 年報告件数及び発症者数

	月(週)	1月			2月				3月					4月				5月				6月					計	
施設種別		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	(施設別)
介護·老人福祉関係施設	件数	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0				8
	発症者数	9	16	0	0	0	10	0	0	37	0	10	43	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0				143
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	2	2	2	1	3	2	2	2	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	<u> </u>			21
	発症者数	0	12	36	54	34	12	58	44	41	18	10	0	0	0	14	41	10	0	0	0	0	0	0				384
障害関係施設	件数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>			4
	発症者数	0	0	0	26	0	0	0	26	0	0	0	49	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0				117
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	<u> </u>			0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
計(月別)	件数	1	2	2	3	2	2	3	3	3	2	2	3	0	0	2	1	1	0	1_	0	0	0	0				33
	発症者数	9	28	36	80	34	22	58	70	78	18	20	92	0	0	30	41	10	0	18	0	0	0	0				644